

# 第12回 介護福祉士の就労実態 と専門性の意識に関する調査

平成29年(2017年)3月



公益社団法人 **日本介護福祉士会**

The Japan Association of Certified Care Workers

## ▼本調査の概要

### 第12回介護福祉士の就労実態と専門性の意識に関する調査

- 日本介護福祉士会会員から無作為抽出
- 平成28年11月実施
- 対象7000人、回答者2,015人
- 回収率28.8%
- 郵送配布、郵送回収

## ▼比較している2つの調査

### 比較調査①

#### 試験センター調査

参考

- 平成27年度社会福祉士・介護福祉士就労状況調査結果
- 公益財団法人社会福祉振興・試験センターの「社会福祉士及び介護福祉士登録者名簿(平成27年2月末日現在)」に登録された有資格者から、層化無作為抽出法により客体の抽出を行い調査を実施。

### 比較調査②

#### 介護労働安定センター調査

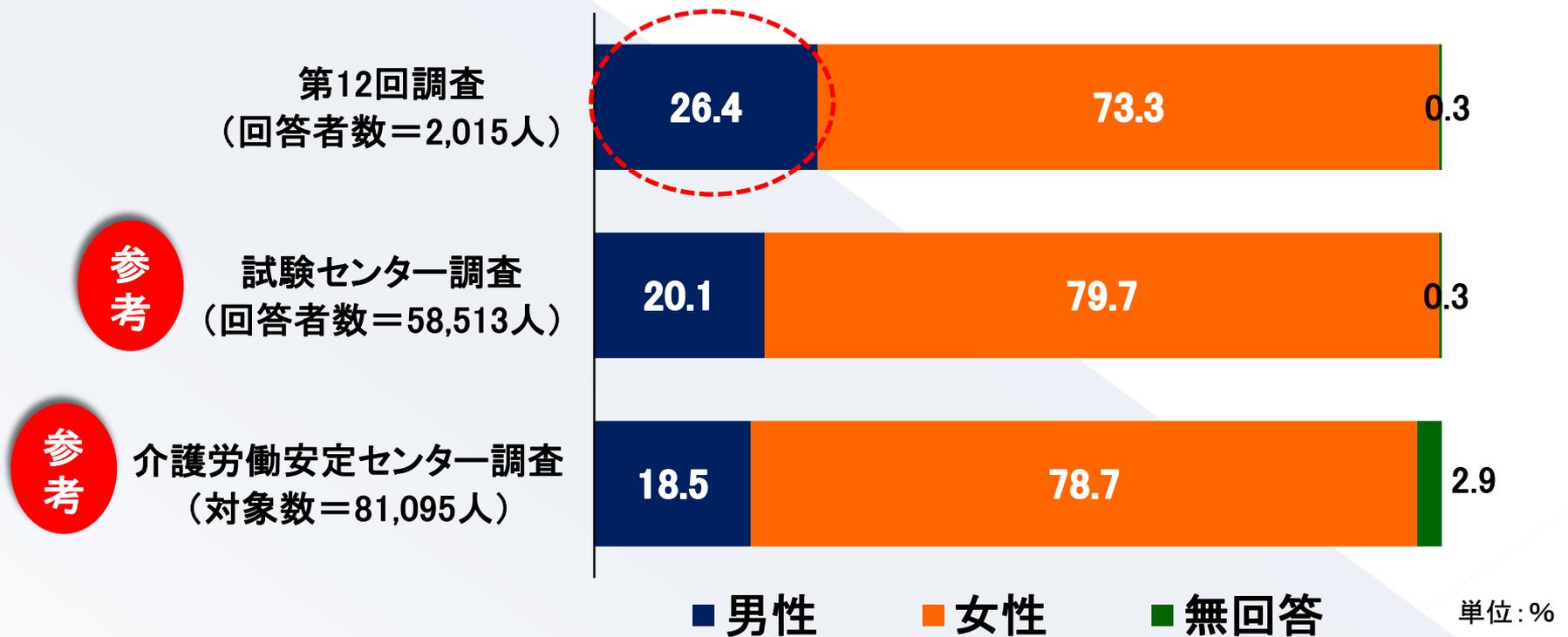
参考

- 平成27年度介護労働実態調査
- 平成27年10月31日(土)締切
- 事業所を対象とした調査と当該事業所に所属する職種別従業員を選定(最大20名)して行う調査からなる

※以下では、参考として、赤字の2つの調査結果と比較している場合があるが、調査方法・対象・実施時期の違いなどを踏まえデータを見る必要がある

# (1) 回答者の性別

- 本調査回答者の男女比は1対3
- 本調査回答者は男性の割合が高い



## (2) 回答者の年齢

- 40～50歳代が多い
- 本調査回答者の平均年齢は47.3歳

第12回調査  
(回答者数=2,015人)



参考

試験センター調査  
(回答者数=58,513人)



参考

介護労働安定センター調査  
(対象数=81,095人)

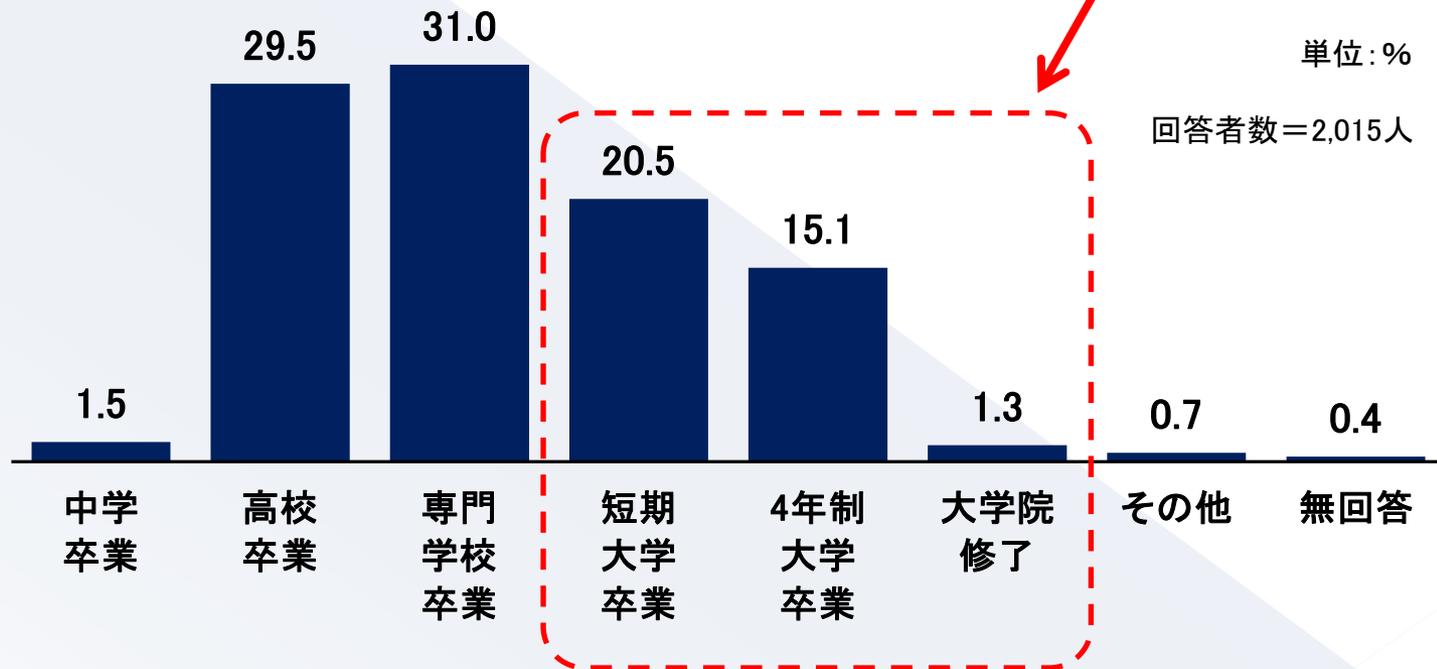


単位: %

■ 29歳以下 ■ 30-39歳 ■ 40-49歳 ■ 50-59歳 ■ 60歳以上

# (3) 回答者の最終学歴

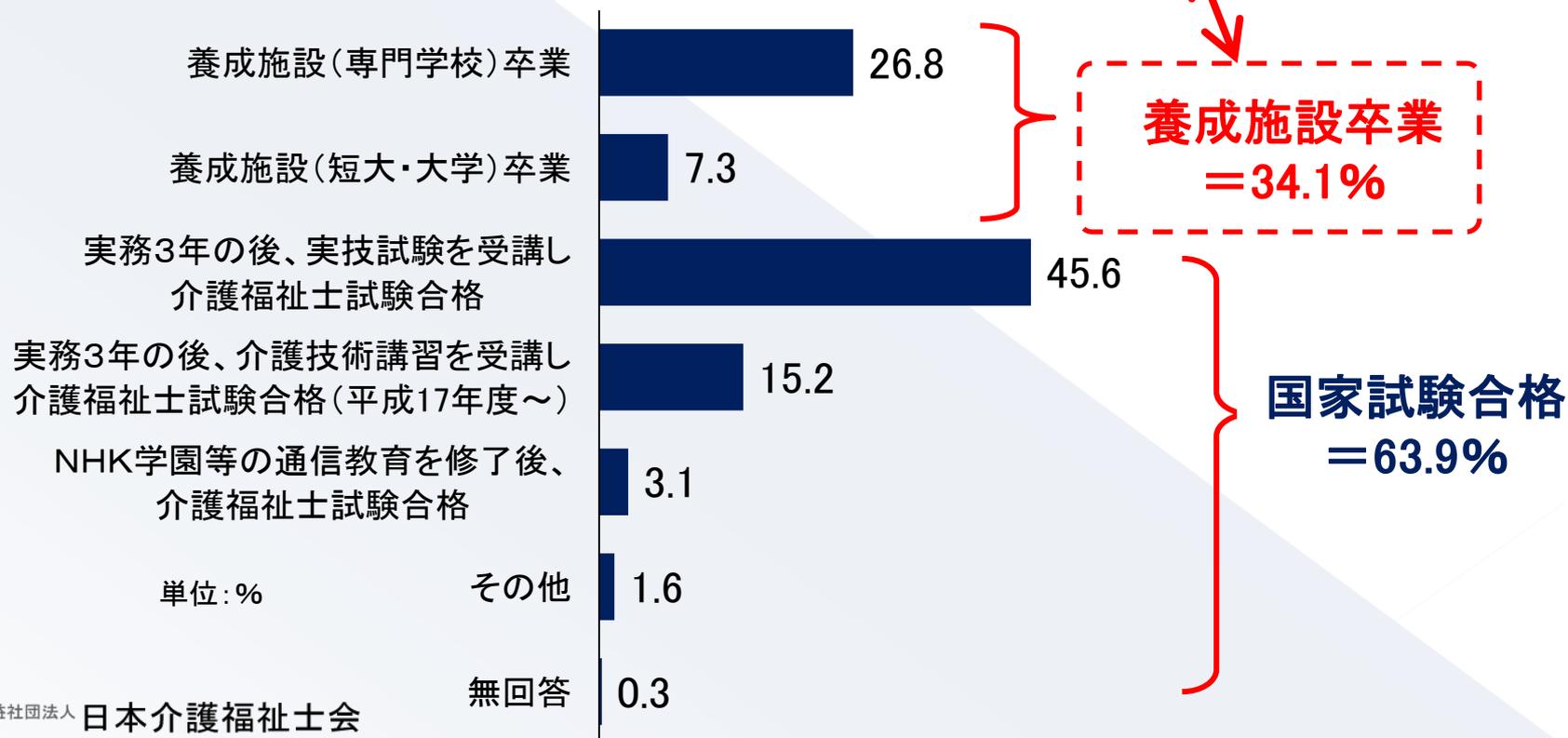
- 高校・専門学校卒業がそれぞれ約3割
- 短大・4年制大・大学院卒があわせて36.9%



# (4) 回答者の資格取得方法

- 介護福祉士登録者全体と比べると、養成施設卒業者の割合が高い

※介護福祉士登録者全体に占める養成校卒業生割合は**23.7%** (H28.3末現在登録者)



## (5) 介護福祉士以外の取得資格

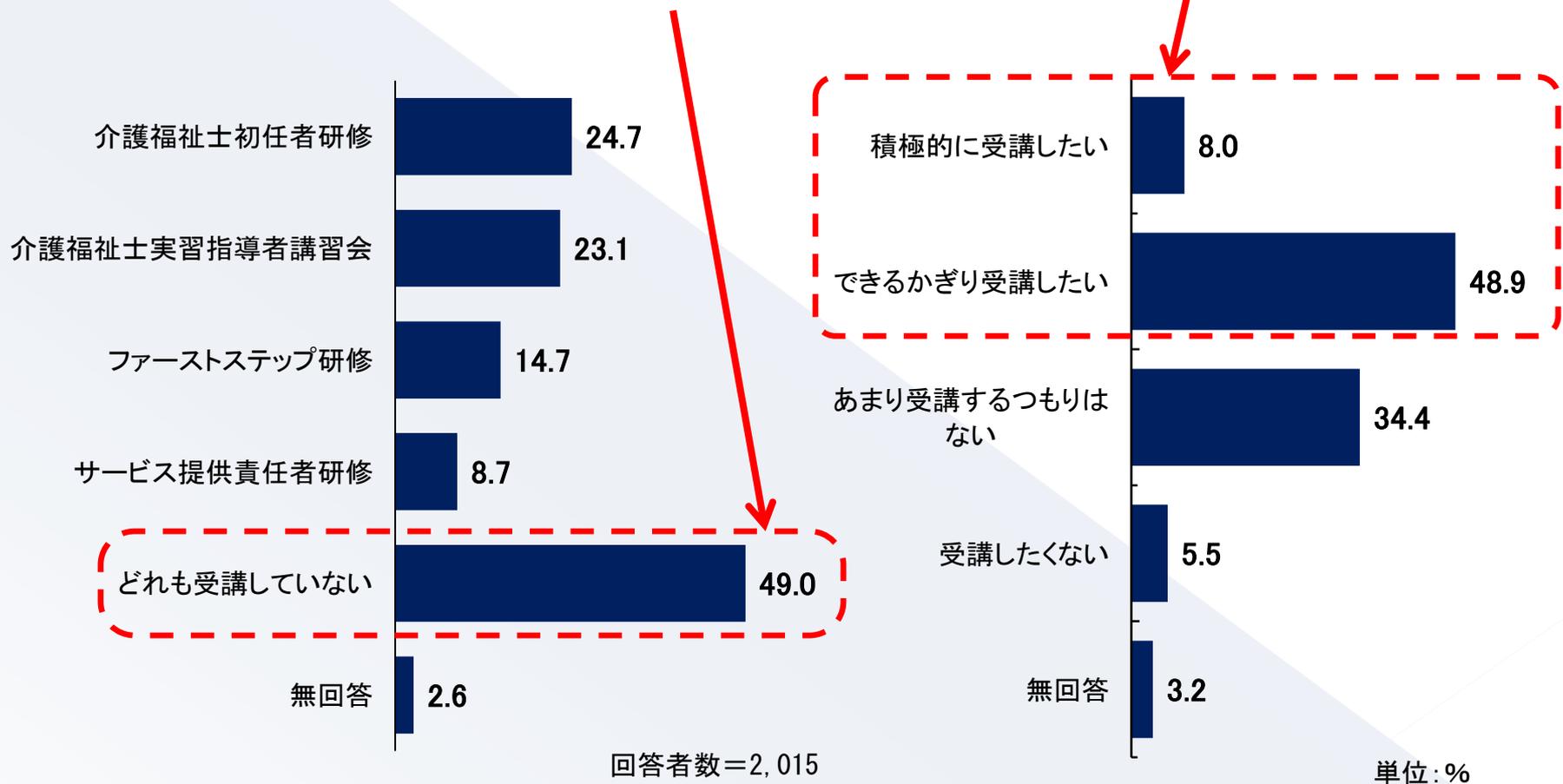
- 本調査回答者は、9割が他資格等を所持
- 上位はホームヘルパー、介護支援専門員、社会福祉主事
- 介護支援専門員や社会福祉主事は他調査より割合が高い

上位	本調査	試験センター調査
1位	ホームヘルパー1.2級 43.3%	58.2%
2位	介護支援専門員 35.9%	27.4%
3位	社会福祉主事 22.0%	14.6%

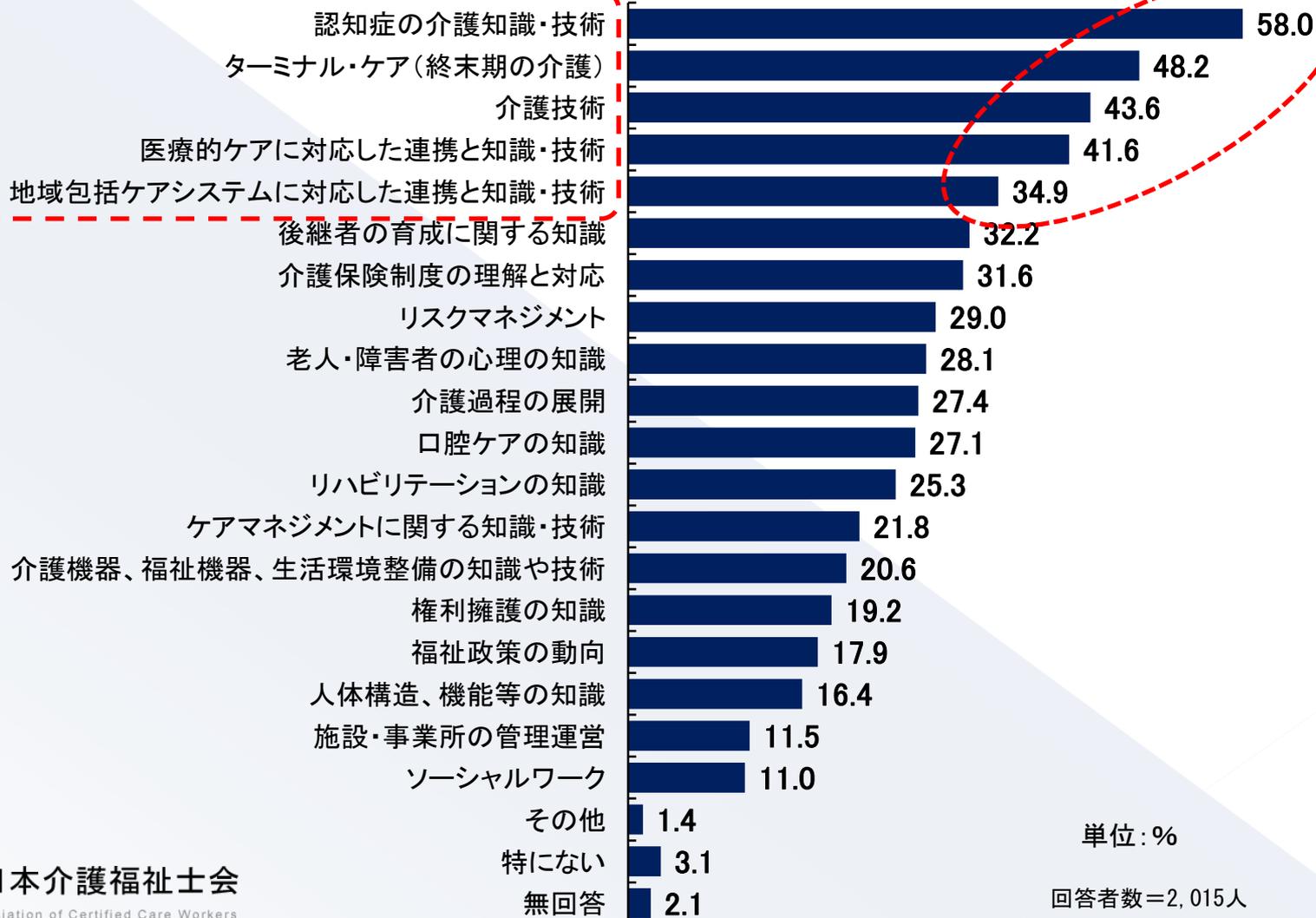
参考

# (6) 生涯研修に位置付けられている 研修の受講

- 半数は受講していないが、半数は受講の意向を持っている

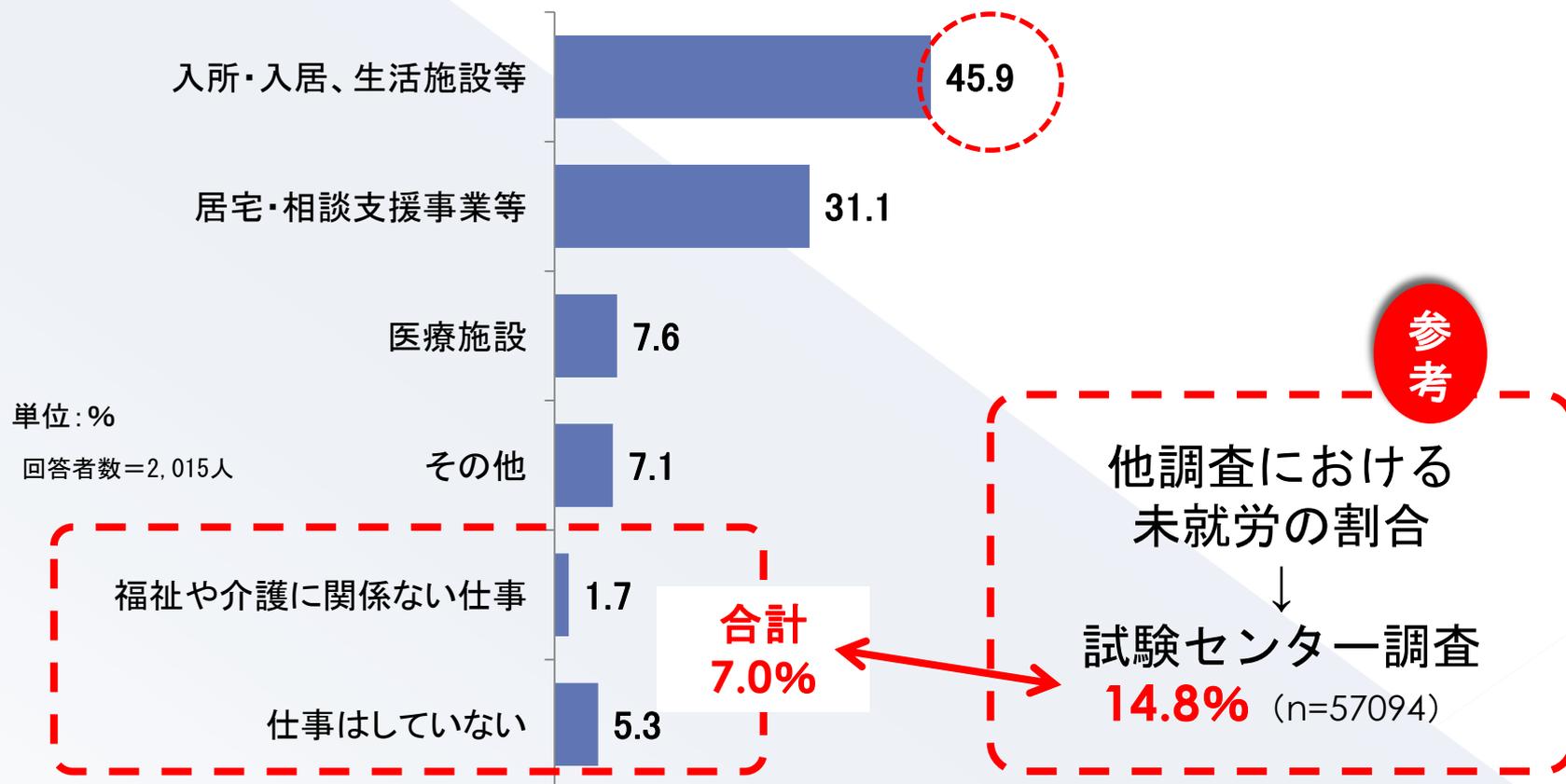


- 研修参加として興味がある研修テーマ（高めたい専門知識や技術）は、認知症、ターミナルケア、介護技術、医療的ケア、地域包括ケア



# (7) 仕事をしている割合・職場

- 福祉や介護以外の仕事は1.7%、仕事はしていないは5.3%
- 他調査に比べると未就労の割合が低い
- 45.9%が入所・入居施設等で働いている



- 就労先の上位は、介護老人福祉施設と介護老人保健施設
- これらは合計すると全体の 1 / 4 を占める

上位	職場	
1位	介護老人福祉施設	15.1%
2位	介護老人保健施設	11.3%
3位	訪問介護事業所	8.4%
4位	通所介護事業所	7.1%
5位	居宅介護支援事業所	5.8%
6位	認知症高齢者グループホーム	5.4%

## (8) 主な職種

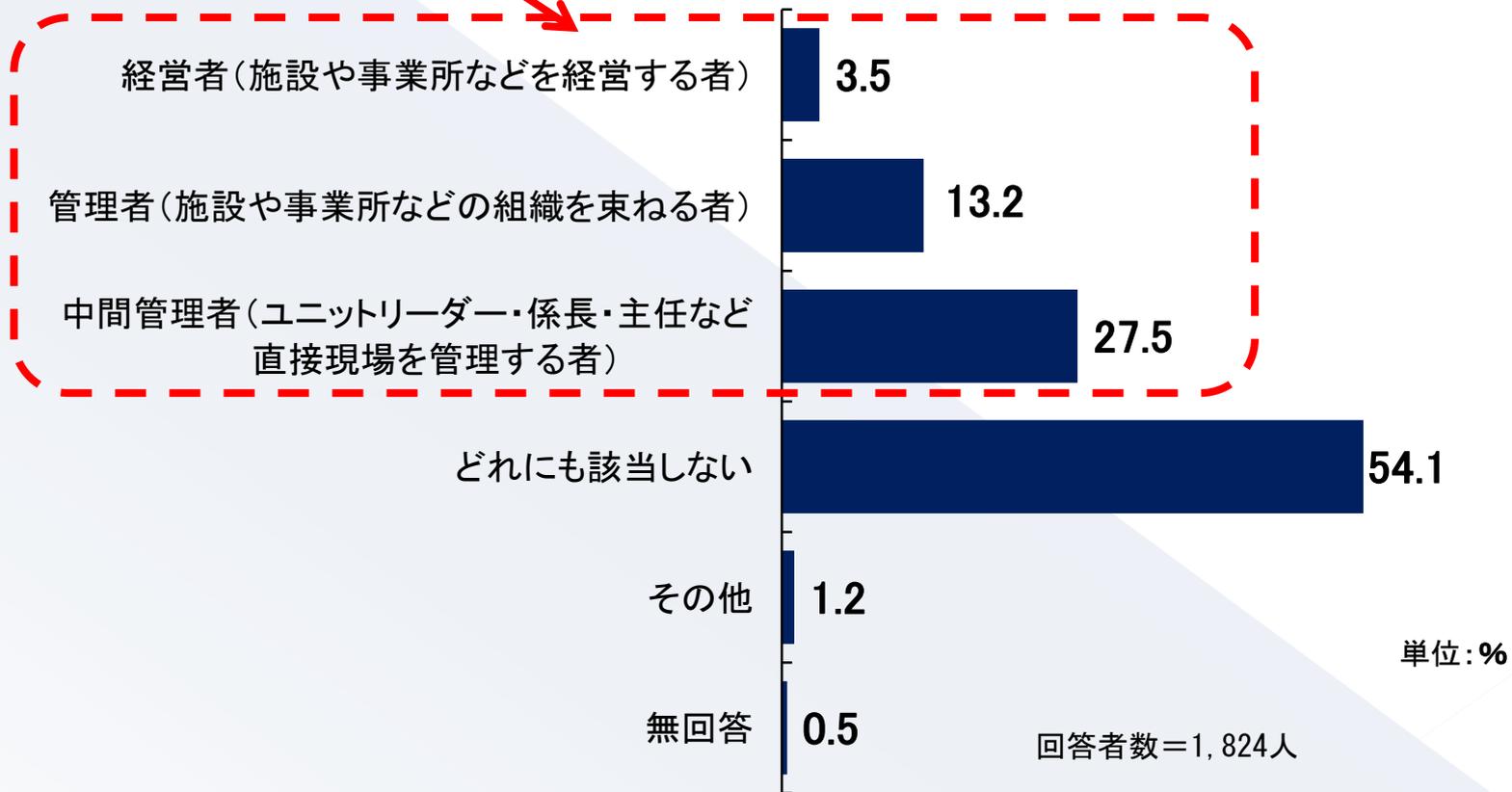
- 本調査回答者は、介護職員や施設長・経営者などの割合が他調査に比べて高くなっている

上位	本調査	試験センター調査
1位	介護職員・生活支援員・ホームヘルパー <b>58.6%</b>	56.5%
2位	介護支援専門員 <b>9.9%</b>	11.5%
3位	施設長・責任者・経営者 <b>8.2%</b>	5.2%
4位	サービス提供責任者・管理責任者等 <b>7.5%</b>	14.0%
5位	生活相談員・生活指導員 <b>5.9%</b>	4.4%

参考

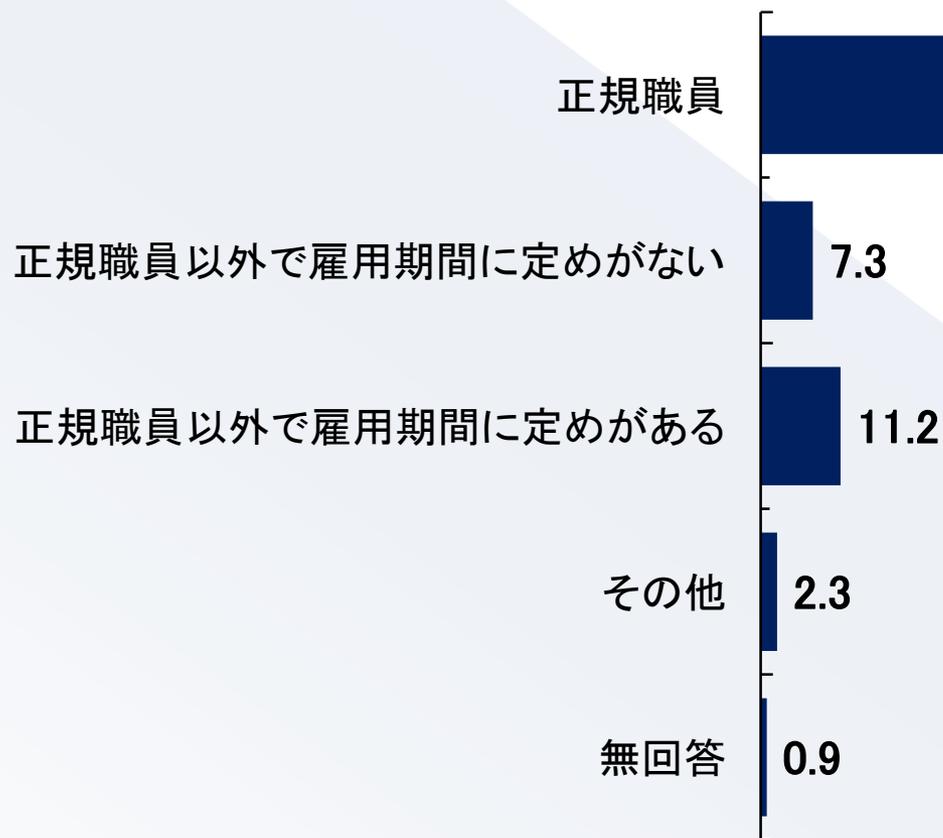
## (9) 職場での立場

- 約45%は中間管理者以上の立場で働いている



# (10) 雇用形態

- 正規職員の割合は8割弱



参考

他調査における正規職員の割合

試験センター調査 : **63.9%** (N=44910)

介護労働安定センター調査 : **53.7%**  
(n=208012、介護サービス従事者に限る)

単位 : %

回答者数 = 1,824人

# (11) 現在の職場の在職年数

- 約42%は10年以上現在の職場に在職
- 他調査に比べて在職年数が長い

平均在職年数=9.4年



参考

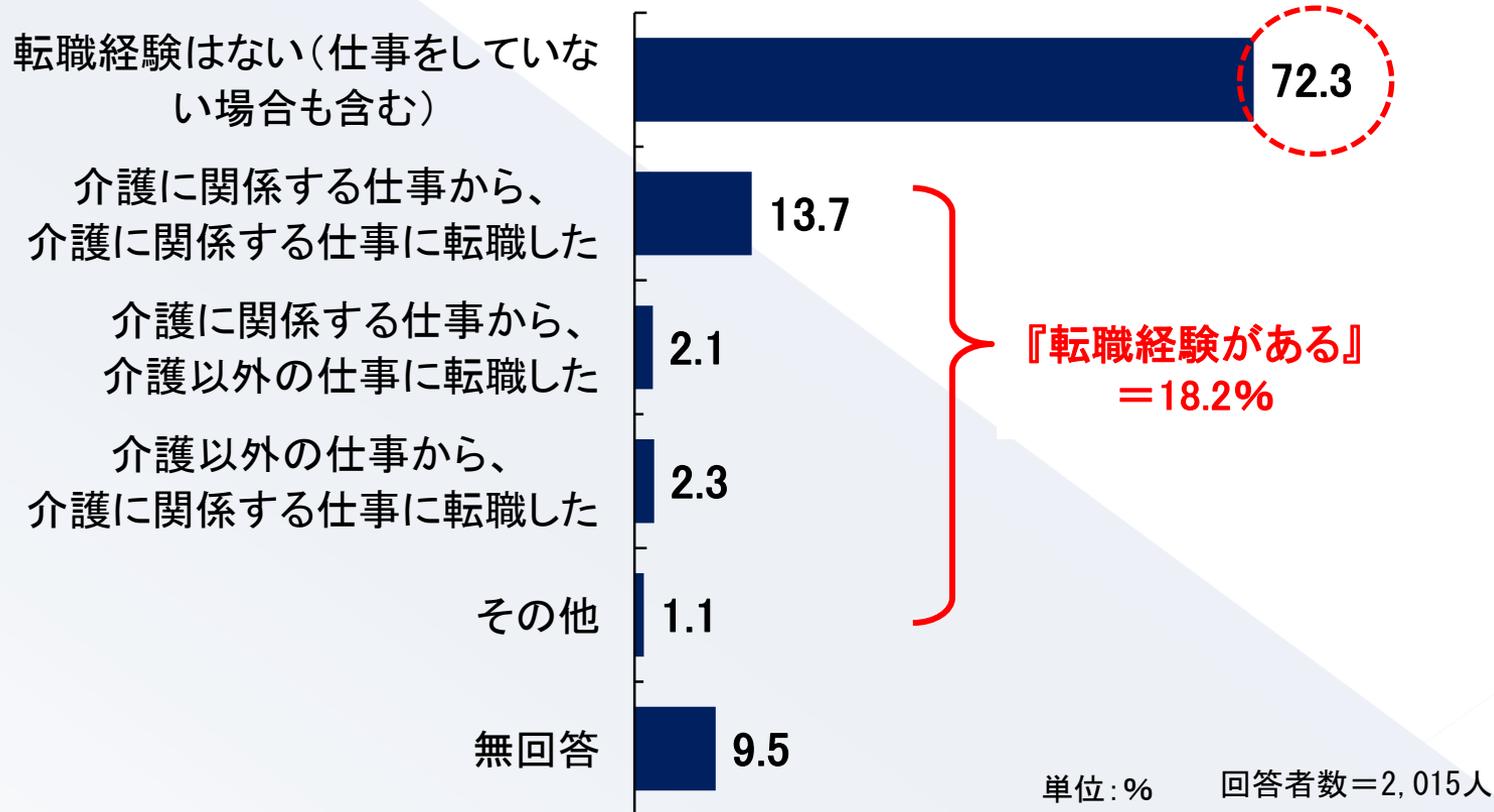
他調査における  
現在の職場の従事年数

試験センター調査：N=44,910

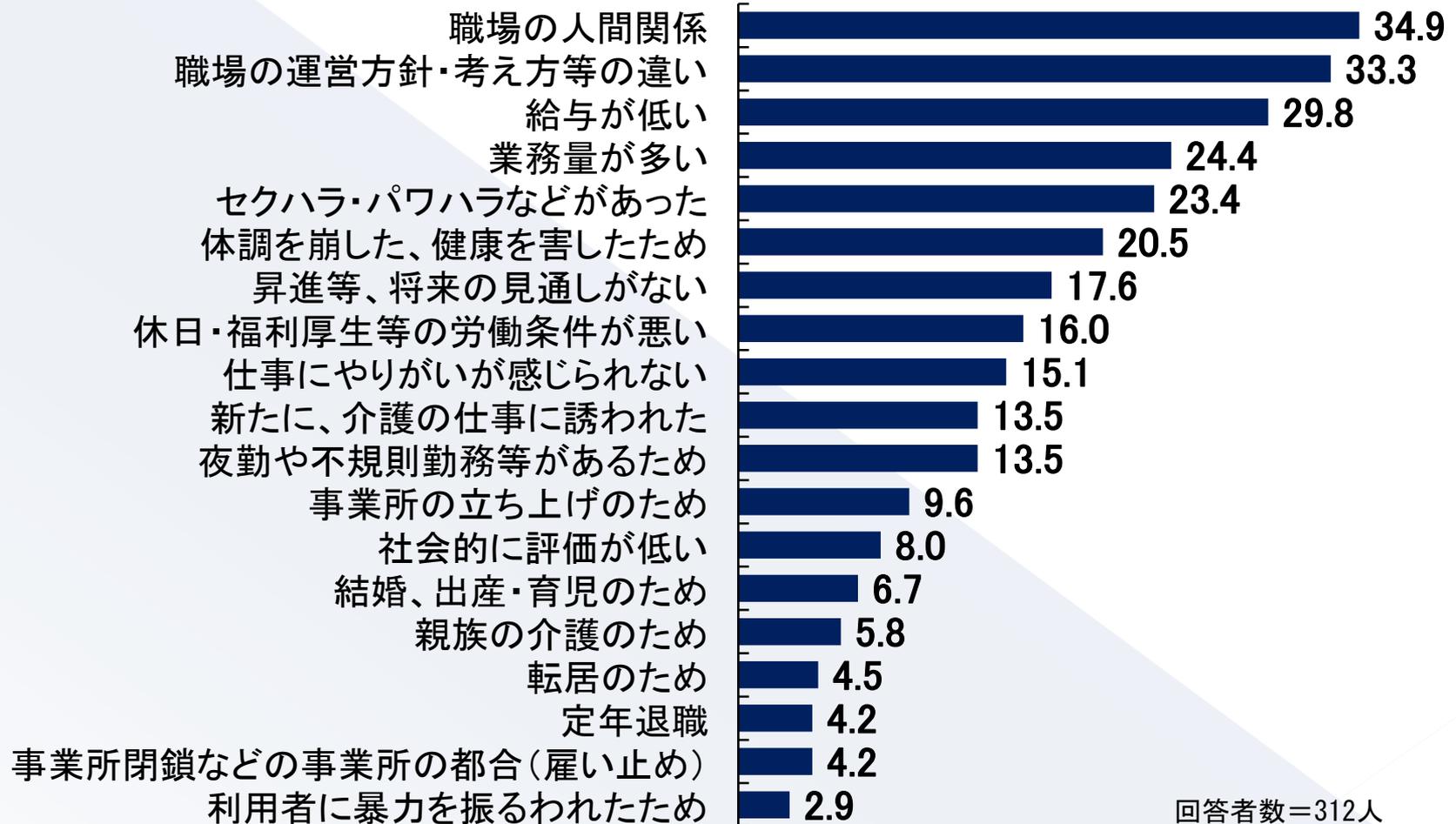
1年未満 9.9%  
1年以上2年未満 9.1%  
2年以上3年 7.1%  
3年以上4年未満 6.6%  
4年以上5年未満 5.4%  
5年以上10年未満 30.0%  
10年以上 30.2%

# (12) 転職経験

- 72.3%が転職経験なし

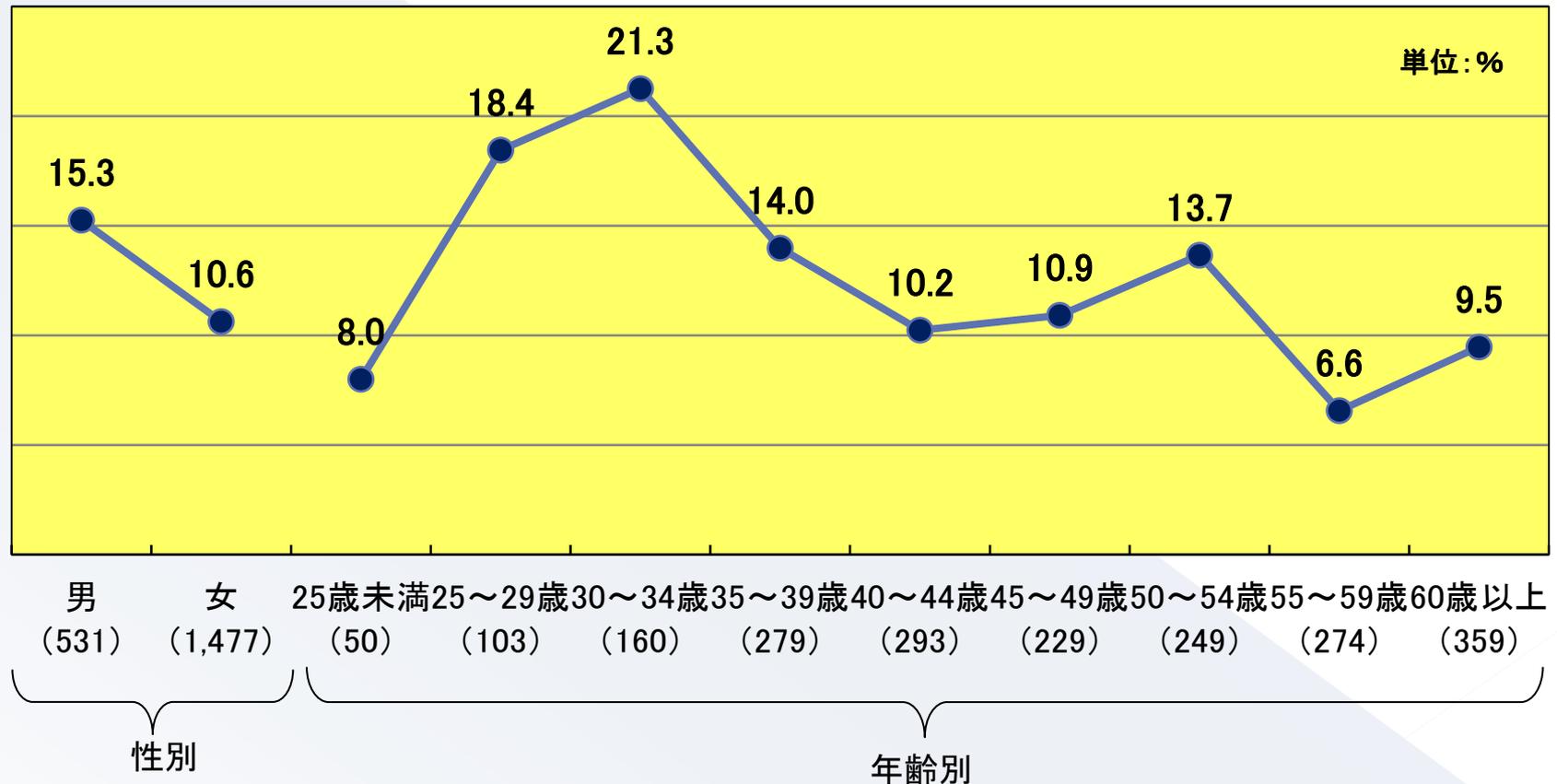


# (13) 転職経験者の転職理由



# (14) 調査回答者における 過去1年間の離職率

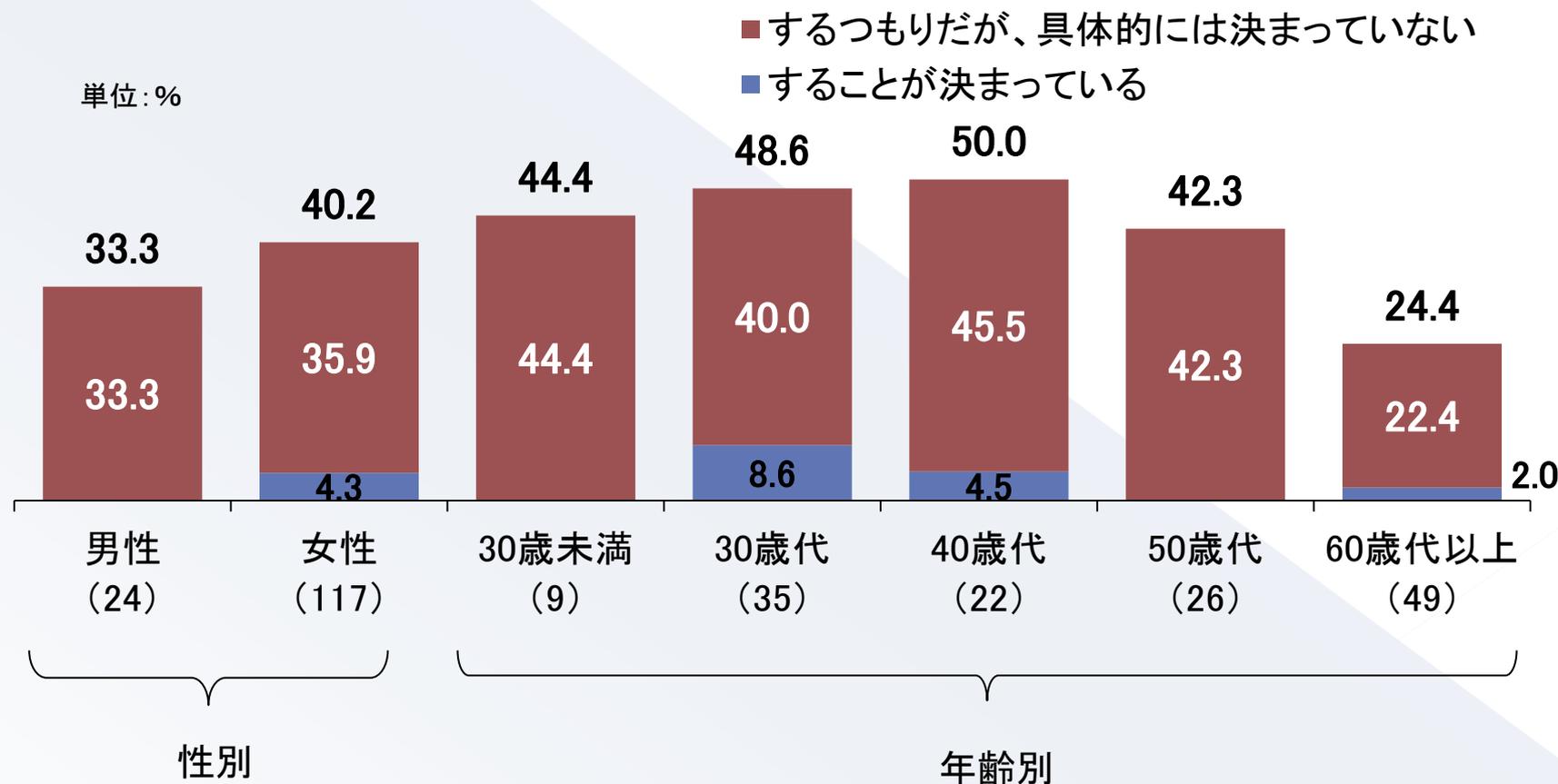
- 離職率全体は15.3%、男性>女性、30-34歳に高い



# (15) 潜在的介護福祉士

## 今後の就職予定

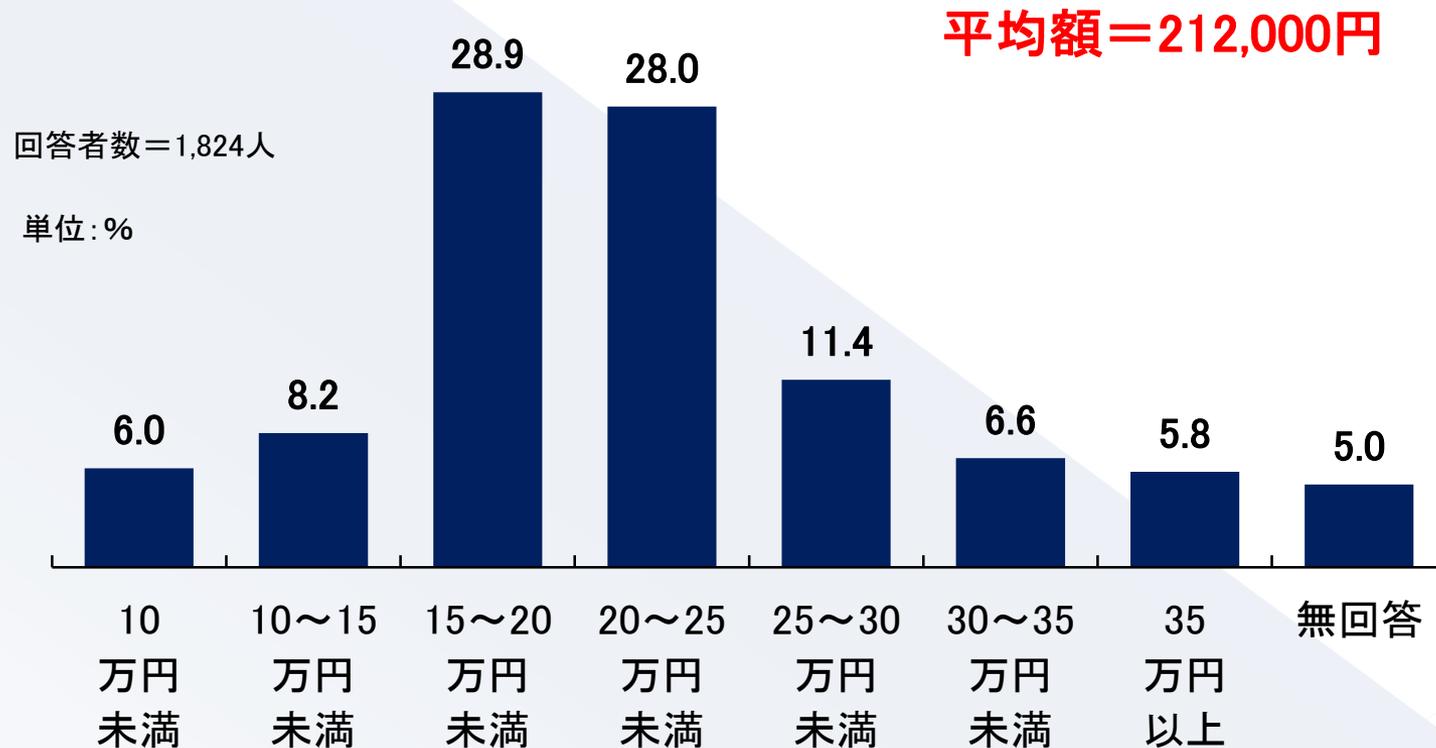
- 現在介護の仕事をしていない人のうち、今後介護の仕事に就職予定がある人は全体で39.4%
- 男性<女性、40歳代に高い



# (16) 1か月の給与

- 平均金額（常勤・非常勤区別なく）は**212,000円**

※千円以下切捨、賞与を含まない



## ▼過去調査からみる給与の推移

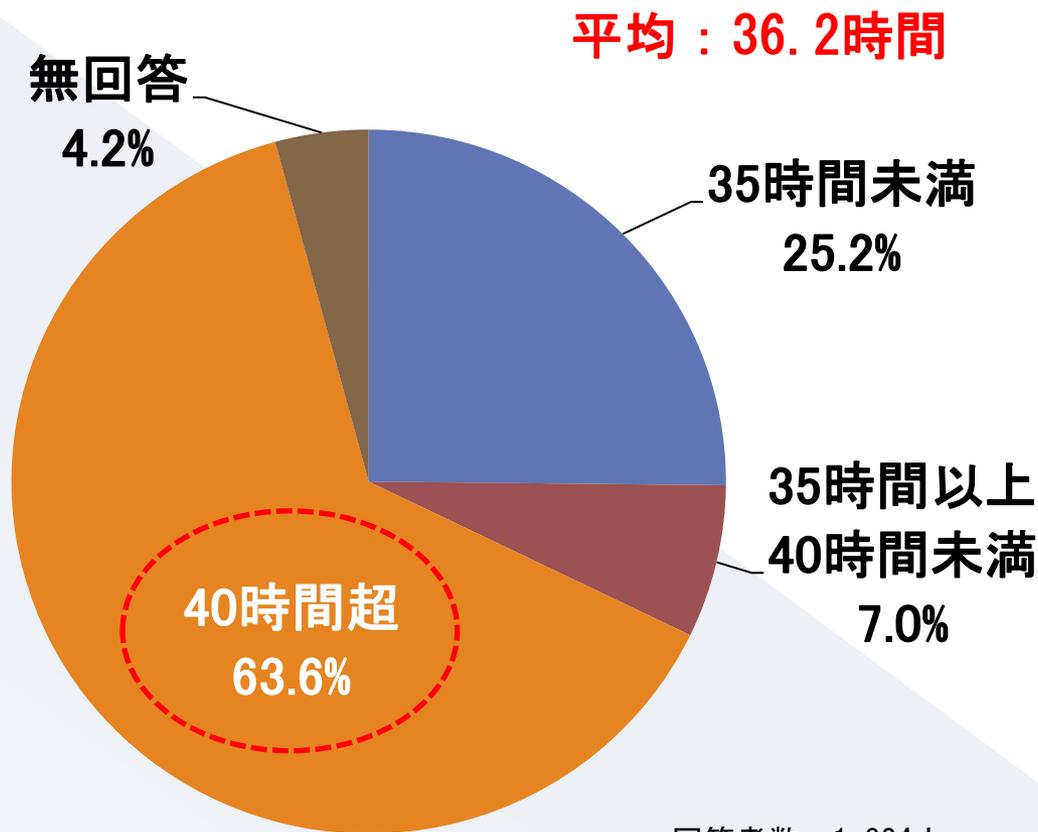
(15) データ（※千円以下切捨、賞与を含まない）の過去推移

- 給与は継続的に上昇している

本調査回数	1か月あたり平均給与全体	男性平均	女性平均	正規職員平均	非正規職員平均
第12回	212,000円	239,000円	201,000円	231,000円	142,000円
第11回	207,000円	228,000円	198,000円	221,000円	146,000円
第10回	200,000円	223,000円	194,000円	215,000円	139,000円
第9回	197,000円	220,000円	191,000円	213,000円	137,000円
第8回	193,000円	220,000円	188,000円	214,000円	122,000円

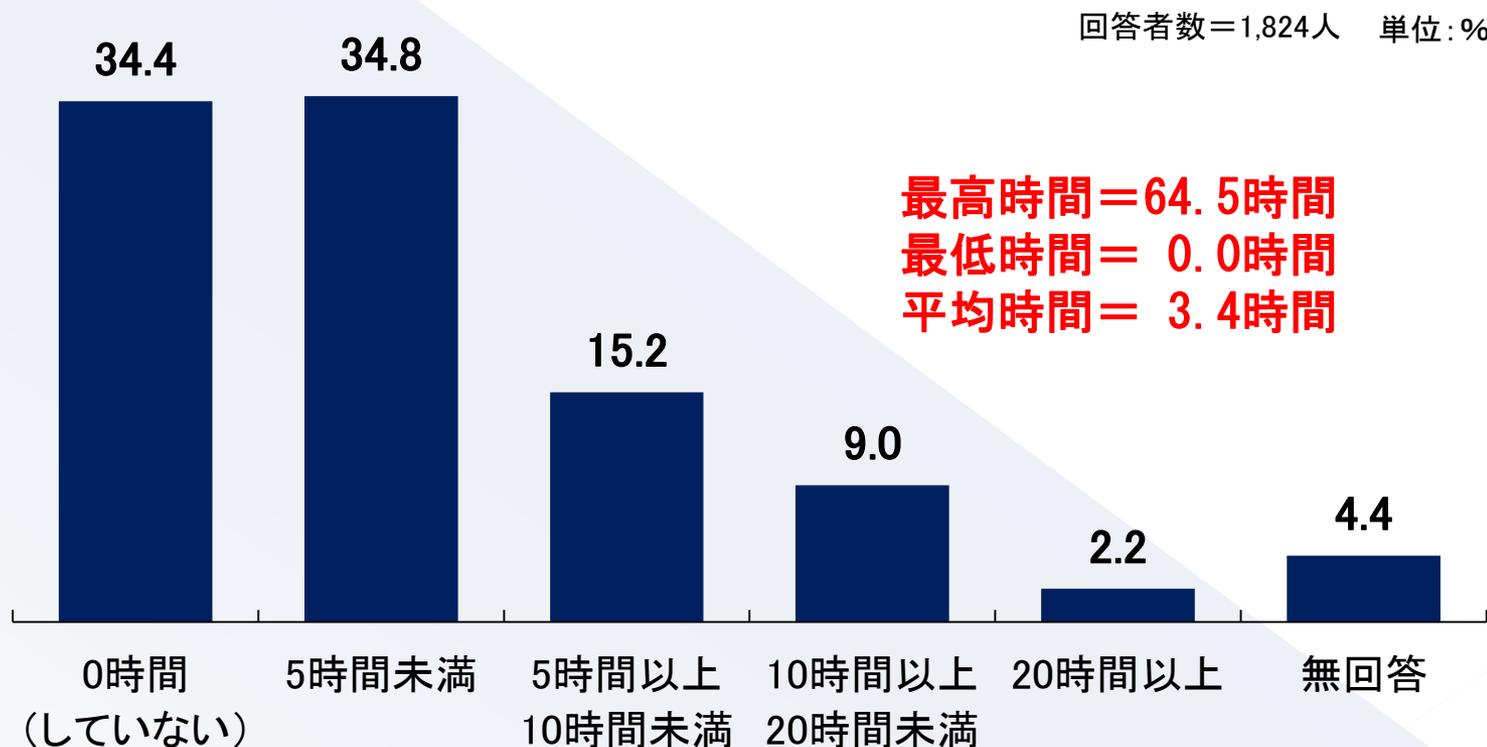
# (17) 実際の労働時間 (1週間あたり)

- 6割強が週40時間以上働いている



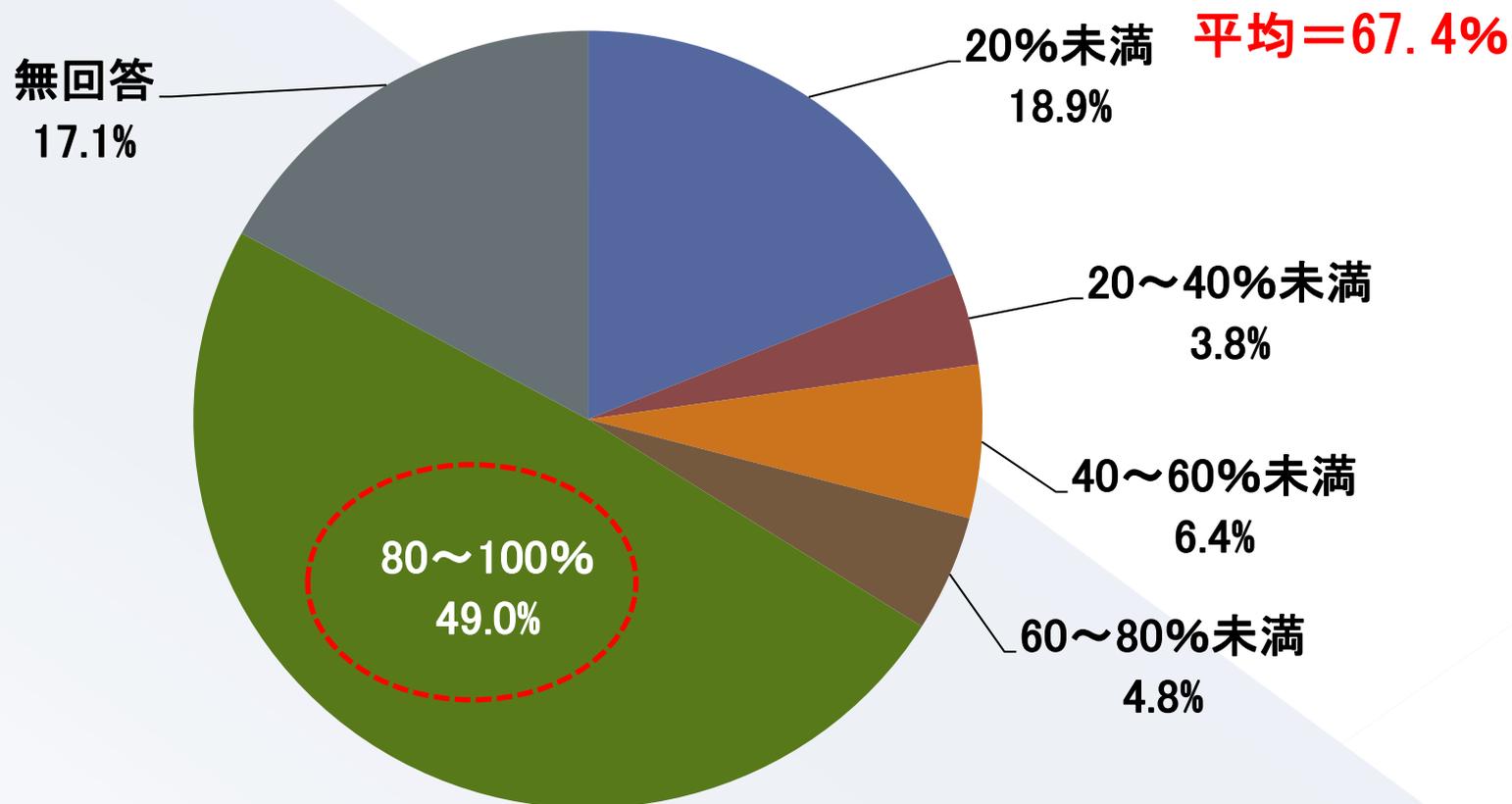
# (18) 残業時間 (1週間あたり)

- 残業は「していない」が約34%
- 「している」が約61%、1週間の平均残業時間は3.4時間



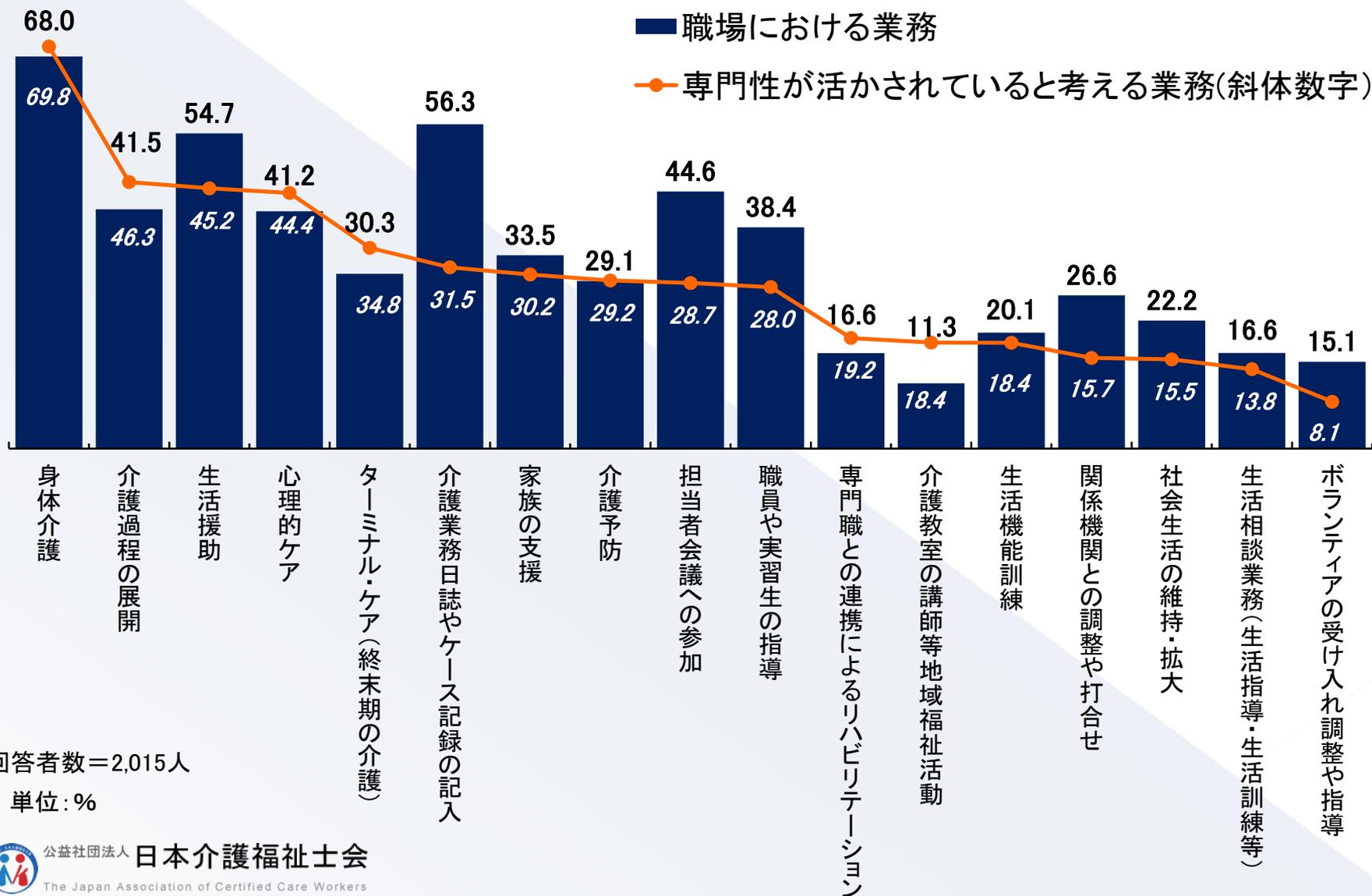
# (19) 全残業に占める ”手当がつかない残業”の割合

- 5割が80~100%の残業は手当はついていないと回答



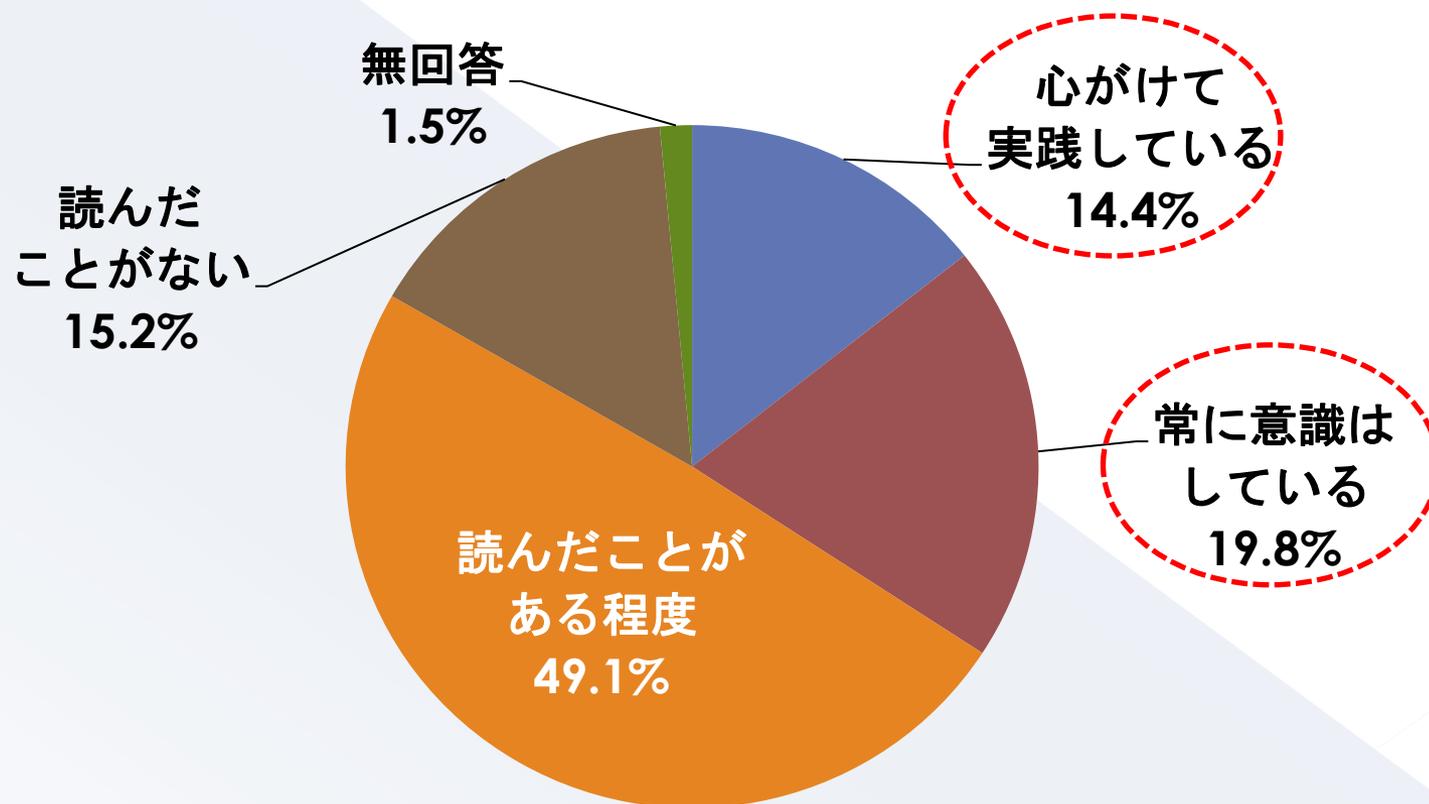
回答者数=1,196人

# (20) 専門性が活かされている業務



# (21) 日本介護福祉士会 倫理綱領に対する意識

- 3割強が心がけて実践・常に意識



# (22) 都道府県介護福祉士

## に期待すること

